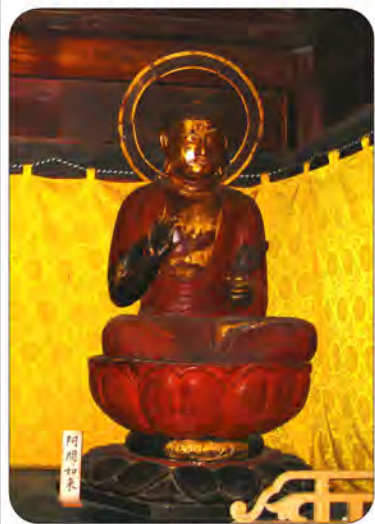


# 秋の文化財特別公開 11/1~11/3開催

## 県、市指定文化財の仏像見学

### 規模を縮小して開催 (※)

(※) 新型コロナの影響で、屋台など飲食を伴う催事は中止です。



阿闍如来 (平安時代作)

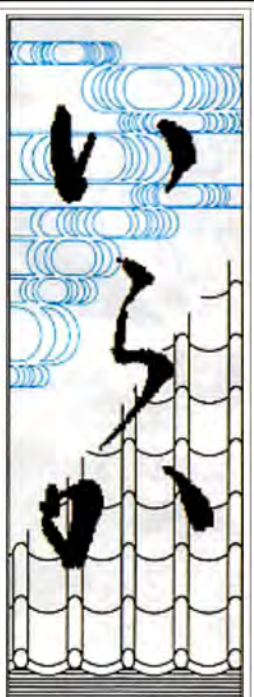
文化財保護強調週間  
Cultural Properties Protection Week

文化財に親しむことを目的として、文化庁では毎年11月1日から1週間「文化財保護強調週間」と定めています。

例年ですとこの時期、秦野市の主催による文化財特別公開が開催されるのですが、今年は新型コロナウイルスの影響で、秦野市として開催は、当会として単独の開催をする事となりました。

ですが、今年は、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮して、規模を縮小して開催となります。

具体的には、野



令和2年10月号  
編集・発行  
はだの大日堂保存会  
広報啓発部会  
編集室/秦野市養毛674  
TEL/0463-81-3528

[No. 16]

と、少くも安全に大日堂前の階段に手摺りを取り付けました。(会計の水野功さんに作って頂きました。)



大日堂前の階段に手摺りがついた

点・お寺カフェ・屋台や写経・花の販売なども中止となります。

公開放当日は仁王門から始まり、大日堂本堂、閻魔堂の各お堂の仏像についてのご案内をさせていただきます。

境内には、国の登録有形文化財に指定された、また、建物内には、県指定、市指定の仏像25体他も有りますので、合わせて見学下さい。

### 大日堂 案内図

① 仁王門  
② 大日堂  
③ 宝蓮寺

不動堂  
閻魔堂  
光西上人入寂の地

≡≡ 文化財一覧 ≡≡

- ・県指定重要文化財
  - 木造大日如来坐像
- ・市指定重要文化財
  - 木造五智如来坐像
    - 釈迦如来坐像
    - 阿弥陀如来坐像
    - 宝生如来坐像
    - 阿闍如来坐像
  - 木造聖観音菩薩立像
  - 木造十王像等諸仏
  - 木造二王立像
- ・国登録有形文化財
  - 仁王門・大日堂・閻魔堂・不動堂

予 定

- ① 受付 (お礼等)
- ② 本部・会計
- ③ 御朱印 (案内所内)

※文化財の詳細は秦野市ホームページで (左側のQRコードもお使い下さい。)  
→ <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000002346/index.html>



### これからの 行事予定

各行事、お手伝いしていただける方を募集しています。詳細は宝蓮寺まで。

### 年末すす払い

日時は現時点では未定ですが、決まり次第、ホームページにてご案内いたします。みんなで仏様のすす払いをしましょう。

### 大日堂初詣

来年2021年の元旦に合わせて、大日堂を一般公開します。一年の初めの元旦には是非、大日堂にお越し下さい。お待ちしております。



環境整備部会の皆様のおかげで今年も綺麗な花が咲きました。

### 新しい会の名称、正式に決定

秦野みのげ文化の会

↓ ↓ ↓

## はだの大日堂保存会

昨年からの懸案となっていました『会名の変更』ですが、本年3月の役員会にて候補を絞り、書面審査の総会を経て、7月のリモート役員会にて『はだの大日堂保存会』と正式に決定しました。今後は、新しい会名での活動になります。これからもよろしくお願いいたします。

大日堂の花々  
環境整備部会

### 令和二年度上半期の活動報告

#### 総会を経て新たな体制に

令和2年当初から、我が国も世界も新型コロナウイルス感染症に翻弄され続けてきました。4月25日に予定しておりました定時総会も、緊急事態宣言の最中にあつて開催することができず、書面審査にいたしました。が、会の名称を「秦野みのげ文化の会」から「はだの大日堂保存会」に改称し、併せて会則等諸規則も改正するという最重要議案に対して、会員の皆様からは意義なく賛同を戴きました。これを受けて、7月12日にインターネットによるリモート会議として開催しました役員会において、総会の議決を正式に追認すると共に、大日堂の諸堂・諸仏の修復事業を具体的に進めていく体制を整えることができましたことは、本ホームページでご報告いたしました通りです。会員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。その後、本会名称変更等につきまして、8月11日に秦野市役所の関係部署と秦野観光協会に報告に伺い、今後のご協力をお願いして参りました。コロナ禍の現状にあつては、毎月定例の役員会を対面式で行うことは困難でありますので、7月以降、副会長の東島宝蓮寺御住職の御世話でリモート会議にて開催してきております。8月16日の役員会には、宮大工

### 大日堂の保存に向けて

今後、専門家の方々のご意見を基に、来年度以降、市、県、国や、住友財団など民間団体の助成金を申請すべく、仏像建物修復部会を中心に準備を進めているところです。また、毎月第一日曜日には、中川環境整備部会長を中心に大日堂の清掃・整備活動を、相原広報啓発部会長、小野仏像建物修復部会長を中心に諸堂・諸仏の公開を行い、一般の方々への周知を図るとともに寄付金を募る活動も継続して行つてきております。8月の閻魔詣は止むなく中止としましたが、11月と元旦の特別公開は実施する予定であります。予期せぬパンデミックに巻き込まれ、当初は本年度の活動が危ぶまれておりましたが、役員をはじめ各部会の皆様の強い意志と行動力のおかげで、本会の活動はこれまで以上に活性化しております。事をご報告いたします。会員の皆様には、大日堂の修復・保存という目標に向けて、一層のご協力をお願いいたたく存じます。

会長 松本亮三



瀬谷先生から修復について伺う

### ご案内

☆はだの大日堂保存会 ホームページ  
→ <http://www.minoge-bunka.org>  
→ 検索サイトから「はだの大日堂保存会」で検索

☆お問い合わせ メールアドレス  
→ [info@minoge-bunka.org](mailto:info@minoge-bunka.org)

☆お問い合わせ 電話番号  
→ 0463(81)3528 (事務局 宝蓮寺内)

「はだの大日堂保存会」のホームページです。QRコードもご利用ください。

編集後記

新型コロナウイルスの流行で、総会も書面審査となり、閻魔詣も中止、11月の特別公開も規模を縮小して開催と、当会も少なからず影響を受けています。そんな中、今回の記事を寄せて頂いた、「歴史お越しの会」理事長の小泉様をはじめ多くの方々から修復に向けてのご支援を頂いています。今度も、この『いらか』が修復の為の一助になる事を祈って、これからも編集を続けてゆきます。



### 特別寄稿 葦毛大日堂仁王門及び二王像について

歴史おこしの会  
理事長 小泉 孝様

聖武天皇の国家鎮護勅願によって建立された覚王山・安明院・国分寺(通称葦毛大日堂)は山里深く約1300年の歴史を刻む古刹であります。海老名国分寺が大地震により倒壊した時、261年間その代わりを勤めました。また、丹沢山系に連なりいくつかある山岳宗教の拠点の一つでもあったところです。

この古刹に足を踏み入れて最初に対面するのが仁王門(平成29年国登録有形文化財に指定)に毅然として立つ二王像(平成20年秦野市指定重要文化財)である。金剛力士とも言い、絶えず風雨にさらされる中でも仏と寺を守る御法身としてのガードマンの役割を果たしている。門の右側には高さ2.8mの口を開き左腕に金剛杵を握る阿形像、同じく左側には高さ2.7mの口を閉じ右手を正面に向けている吽形像の2体の二王像が立つ。寄木造りの彫眼で彩色が施され、上半身裸で下半身には裳をつけている。

平成18年、20年の時に神奈川県立歴史博物館と同金沢文庫の学芸員による調査の結果、平安後期の西暦1100年中ごろに制作されたことが判明しました。洗練された作風からは京の影響を受けた仏師の作とも考えられる。その後平成20年4月に秦野市指定重要文化財として正式に指定されました。

神奈川県下においては現存する最古の作例であり、東日本においても福島県法用寺の二王像に次ぐ古像である。彫刻史上においても重要であり秦野地域の古代史を紐解くにも重要な意義を持つものといえる。



二王は仏像の種類では天部に属し本来仏敵を撃退する役目を果たす。阿形像は大音声を発しながら敵陣に飛び込み、吽形像は逃げ惑う敵を撲滅する。江戸時代になると広く庶民の信仰対象となり、無病息災の祈願をしたり、わらじを奉納したり、子供に像のまたくりをさせるなどの風習が見られた。

幾多の先人が長い年月の間その時々諸尊及び諸堂の維持保存に努めていただいたおかげで現在私達がその姿を拝観する事ができるのです。

#### 県重要文化財指定と修復への道を一日も早く

現在仁王門及び二王像は経年劣化に伴う朽損による傷みが相当に進んでおります。このまま放置を続けると更に修復が困難になってしまうと金沢文庫の瀬谷貴之先生は言っておられます。

県重要文化財指定への道を進めると同じく一日も早く修復への道を切り開いてゆきたいものです。「はだの大日堂保存会」の会員の皆さん始め多くの人々の英知を結集して最善の道に向かって努力をしてゆきましょう。



秦野歴史おこしの会理事長 小泉 孝

### 修復に向けて 大日堂建物修理費用の見積り 監大工棟梁 内田幸夫様にて作成

#### 大日堂 建物修理見積り一覧

2020/2/15

前回は掲載させていただきました、建物修理見積り一覧です。

対象建物	修理部分	修理方法	修理時期	修理費(見積)	備考
1 大日堂	建物全部	解体修理	なるべく早く	7000万~8000万	
2 仁王門	建物全部	解体修理	なるべく早く	2500万~4000万	
3 不動堂	建物全部	半解体修理又は解体修理	20~30年先で良い	4000万~6000万	
	一部	・柱の根継ぎ	なるべく早く	500万~700万	内外部の塗喰が剥れて崩れる可能性あり
4 閻魔堂	建物全部	解体修理	20~30年先で良い	2500万~3500万	
	一部	・向拝柱の根継ぎ ・補強柱の取り付け ・外壁の部分修理 ・仮筋交い ・天井の一部補修	なるべく早く	200万~300万	一部腐敗している柱に



大日堂の縁側の柱 根元が腐り始めている



見積：内田幸夫様 仁王門の屋根 すくなくても補修が必要

### 《大日堂》 これからの特別・一般公開予定

- 11月 1日~3日：特別公開 10:00~15:00
- 12月 6日：月例一般公開 9:00~15:00
- 1月 1日：元旦一般公開 9:00~15:00
- 3日：月例一般公開 9:00~15:00
- 2月 7日：月例一般公開 9:00~15:00
- 3月 7日：月例一般公開 9:00~15:00
- 4月 4日：月例一般公開 9:00~15:00

※上記は今期の日程になります。来期は、次回の「いらか」で。

毎月第1日曜日の9時から15時まで月例の一般公開を行っています。秦野市内をはじめ横浜や藤沢など県内からや、東京、千葉など近県だけでなく、大阪からわざわざ見えられた方もいます。毎回、30~40名ぐらいいのが見えられ、ご案内する私達も楽しい時間を過ごさせて頂いています。



一般公開の様子(マスクして、離れて！)

一般公開年度	募金・寄付金
H29年度(1-4月)	9,331円
H30年度	45,263円
H31年度	62,787円
R2年度(4-10月)	34,043円
合計	151,424円

(開始当初からの募金・寄付金の合計)

### 月例の一般公開

### 好評

沢山の募金や寄付金も

### 募金のお願い

大日堂の修復の為に、皆様からのご協力をお願いします。お陰様で昨年は、修復基金として、396,097円を積み立てる事が出来き、合計で、929,235円になりました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございます。

ゆうちょ銀行  
【店名】〇二八  
【貯金種目】普通貯金  
【店番】028  
【口座番号】8346890

### 仏様に手を合わせ

仏様に毎朝「今日も一日よろしくお祈りします」と手を合わせております。仏壇の中の小さな手作りのお地藏様にも手を合わせます。宝蓮寺さんの六地藏様にもお参りします。私には、お地藏様って一番身近に感じる仏様です。



多くの方々の幸せをお祈りしましょう。

武藤祥子

### 宝蓮寺徒然

夏の終わりの頃、十八歳の女子高生の来訪があった。大学で観光を学び、市役所で活かしたいと言う。文化財の保護と活用などの話で盛り上がったので、クラウドファンディングで返礼品には何が欲しいか聞いてみた。『今なら、返礼限定の御朱印がいいかも。個人的には、大日如来の胎内仏と同サイズの、レプリカの御守だったら買います。』との事だった。



宝蓮寺住職 東島礼美

### 三密再考

宝蓮寺住職 東島礼美

現代日本の老若男女が「三密」という言葉を口にしようとは、思ってもみなかった。但し、ここで言うところの三密は「密閉・密集・密接」のことである。折角広く知られることになったのであるから、本来の仏教的な意味を知っていただきたいと思う。

